

Fujimoto Takayuki × Jung Young Doo

# 赤を見る / Seeing Red

— ver.β (beta version) —

2012.12.22 (Sat) — 24 (Mon)

ハンマーヘッドスタジオ「新・港区」



「赤を見る / Seeing Red」、このタイトルは、進化心理学者のニコラス・ハンフリー (Nicholas Humphrey) が、2004年にハーヴァード大学で行った講演をもとに書かれた、同名の書籍からとっている。講演は、不特定多数の人間が真っ赤なスクリーンを覗いているとして…という一見単純な前提から始まり、はたして意識とは何かということをつらやましていく。この問いを、デジタルテクノロジーとダンスを軸に思考／舞台化してみるというのが、本作品の試みである。

「赤を見る / Seeing Red」は、韓国の振付家チョン・ヨンドゥ氏と共に、何年かの時間をかけて作って行くプロジェクトです。

「私は世界をどのように捉えているか」というのが「脳」の話だとしたら、その「私」って何でしょう？というものが、この作品のテーマになっている「意識」に関する話です。

昨年に続き2回目のクリエーションとなる今回も、まだ「私」に関する断片的アプローチしか出来ないかもしれません。ひょっとしたら、いつまで経ってもそうかもしれない。でも、とにかく話を続けると、その「意識」について考える時に、何が一番好きかという、そこには必ず他者があるということです。世界を捉えている私は、同時におなじように世界に立っている、私以外の意識の存在を感知している。

実はその私以外が、私を形作っているということも、あるわけです。それは例えば、「言葉」を覚えるようなことです。自分の思考を形作る「言葉」は、周りの人たちから与えられて獲得したんですね。その「言葉で出来ている思考」を含む、「私」のよって立つところが「意識」です。

もし、思考が意識に含まれるなら、つまり、思考より意識の輪っかの方が大きいのなら、当然意識は言葉だけでは表せません。そこにこのパフォーマンスの付入る隙がちよっとはあるんじゃないかと、何となく思っていたりするわけです。

2012年 秋 藤本隆行



Fujimoto Takayuki × Jung Young Doo

# 赤を見る / Seeing Red

— ver.β (beta version) —

2012.12.22 (Sat) — 24 (Mon)

18:00開演 [15分前開場] / 18:00 start [door open 15min. before]

## ハンマーヘッドスタジオ「新・港区」

〒231-0001 横浜市中区新港2-5

ハンマーヘッドスタジオ「新・港区」は、横浜市文化観光局の委託を受けてNPO法人BankART1929と新港ピア活用協議会の共同事業体が運営しています。

[ご来場の際の注意事項]

- ※新港ふ頭内は、原則、関係者以外の立ち入りは禁止です。安全管理上、決められたルート以外に建物の外には出ないようお願いします。
- ※新港ふ頭内に来場者用の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

チケット料金 (全席自由) = 前売券 2,200円 / 当日券 2,500円 ※川俣正展のチケットをお持ちの方は200円引き  
ご予約・お問合せ = ハイウッド: 03-3320-7217 · info@hiwood.jp



藤本隆行 Takayuki Fujimoto

インディペンデントディレクター・照明デザイナー。1987年、ダムタイプに参加し、パフォーマンス作品のほとんどで、照明並びにテクニカル・マネージメントを担当する。近年は、LED照明デザインを特徴とする作品を制作、コラボレーションも多数。07年には、白井剛、川口隆夫、真鍋大度、石橋業ら9名のアーティストと共に「true / 本当のこと」を発表。2012年現在、最新作「Node / 砂漠の老人」と「Seeing Red / 赤を見る」の制作を継続中。



チョン・ヨンドゥ Jung Young Doo

俳優を経て、韓国芸術総合学院で舞踊を学ぶ。横浜ダンスコレクション2004で「横浜文化財団大賞」駐日フランス大使館特別賞「受賞。韓国を代表する気鋭の振付家・ダンサーの1人として国際的な評価を得、世界各地で作品を発表。日本でも、自身の振付け作品の発表や、「マレビトの会」への出演など多くの支持を集める。Doo Dance Theater 主宰。

ディレクション・照明 = 藤本隆行 振付・出演 = チョン・ヨンドゥ 出演 = 川口隆夫、平井優子  
音楽 = 大谷能生 映像・プログラミング = 神田竜 音響・プログラミング = 古館健  
映像 = 飯名尚人 デバイス = 照岡正樹 衣裳 = 北村教子 宣伝写真 = 前澤秀登 宣伝美術 = 坂本陽一

主催 = 藤本隆行、KINSEI R&D 特別協力 = BankART 1929

助成 = 芸術文化振興基金、アーツコミッション・ヨコハマ、ARTS COMMISSION YOKOHAMA 制作 = ハイウッド



### ハンマーヘッドスタジオ「新・港区」

会場へのアクセス  
横浜みなとみらい線「馬車道駅」6番出口「赤れんが倉庫口」徒歩約10分  
横浜みなとみらい線「みなとみらい駅」5番出口「けやき通り口」徒歩約10分

[Expand BankART 川俣正展] BankART Studio NYK 全館にて川俣正展を開催中。

会期 = 2012年11月9日 [金] ~ 2013年1月13日 [日] 11:30 ~ 19:00 ※1月1日休館

観覧料 = 一般 1200円、学生 600円、高校生以下・65歳以上無料 / カタログ付観覧料 = 一般 2500円、学生 2200円 主催 = BankART 1929

BankART 1929